

## 大会諸注意

### 〈運営全般〉

1. 大会運営に際し、大会役員・審判の指示に従うようにして下さい。
2. 選手未登録の者が出場した場合は、本人及び当該大学を失格とします。
3. 試合において競技すべき時間を過ぎた場合は、いかなる理由があろうとも出場を認めません。危険欠場とみなします。
4. 本大会の運営に関する伝達事項は、放送・掲示によってお知らせします。

### 〈競技場の諸注意〉

1. 本大会の競技規則は、全日本学生弓道連盟規約により行います。
2. 選手はゼッケンを右腰部に見えやすく付けて下さい。尚、召集時においてゼッケンを付けていない場合、その選手を失格とします。また、ゼッケンを紛失した場合は速やかに受付まで申し出て下さい。召集の時点で紛失に気が付いた場合は召集の指示に従って下さい。
3. 各大学、競技開始の約 30 分前に召集を行いますので、試合の流れを見て早めに召集場所周辺に集合して下さい。召集場所におらず、放送による呼出し後、5 分(個人の場合は 3 分)経っても召集場所に現れない場合は理由に関わらず失格とします。
4. 矢返しは原則として認めません。
5. 的中に異議がある場合、各大学の責任者または介添えを通じて、矢上げの前に申し出て下さい。矢上げを行った後の申し出は認めません。的中結果の掲示に関しての質問は、選手受付に申し出て下さい。
6. 制限時間は、団体予選は男子 9 分、女子 6 分、団体決勝は男子 10 分、女子 7 分とします。但し、弦切れ等の場合は、1 度のみ 1 分の延長を認めます。
7. 個人戦一次予選は男女とも 4 射 2 中を通過とします。但し、団体戦出場者は最初の立をもってあてます。二次予選は男子 4 射 3 中以上、女子 4 射 2 中以上を通過とします(決定退場)。決勝は射詰を行います。
8. 団体予選での射詰の必要が生じた場合、その射詰は予選最後の立の選手が出場する者とします。
9. 男女団体決勝リーグの組み合わせ抽選は、団体予選終了後ただちに行いますので、当該大学は放送ならびに掲示に注意して下さい。
10. 団体決勝リーグの入賞順位以内に同勝率同的中数の大学が複数おり、射詰の必要が生じた場合、当該大学は新たに立順表を提出し、射詰を行います。射詰は男女とも各自 1 本競射にて行います。
11. 射場内への立ち入りは役員・選手・介添え 1 名・弦持ち 1 名のみ認めます。
12. 立順表は予選の場合は立終了毎に、その他の場合は試合終了後毎に直ちに受付まで提出して下さい。(変更のない場合も提出して下さい。)
13. 立順及び選手変更は予選では 1 立毎に、決勝リーグでは 1 試合毎に認めます。
14. 試合中の矢声は、的中時のみ認めます。但し、行射開始後の射場内での矢声は禁止します。

## 射場への入り方

### 〈団体予選〉

1. 誘導の指示に従い、射場にお進み下さい。
2. 全ての射場において、前の立の終了後すぐに本座に整列して下さい。
3. 放送がありましたら射位に進み、行射の準備をして下さい。全ての射場の矢上げが終わりましたら、赤旗があがります。
4. 赤旗があがると同時に時間計測を開始しますので、大前は行射を開始して下さい。
5. 制限時間 1 分前になると射場審判がベルを 1 回、時間切れと同時に 2 回鳴らします。以後の的中は団体戦としては無効になりますが、個人記録としては有効です。

### 〈団体決勝〉

1. 誘導の指示に従い、射場にお進み下さい。
2. 全ての射場で前の立または前の試合が終了し、放送の指示がありましたら予選の時と同様に射位に進み、行射の準備をして下さい。
3. 制限時間 1 分前になると射場審判がベルを 1 回、時間切れと同時に 2 回鳴らします。以後の的中は団体戦としては無効になりますが、個人記録としては有効です。
4. 一立目終了後は、第二控えに戻って下さい。先攻の大学は二立目終了後も第二控えに戻り、勝敗が決定するまで待機して下さい。的場審判の確認が終わり、勝敗決定後は速やかに退場して下さい。前の試合の大学が退場後、第三控えの大学は誘導の指示に従い、第一控えに進んで下さい。
5. 射詰が生じた場合、後攻の大学は第二控えに戻って下さい。また次の試合の大学は第三控えにてお待ち下さい。全射場の試合が終わりましたら、次の試合の先攻大学に射位に入るように放送が入ります。

### 〈個人戦〉

1. 全ての射場において、前の立の終了後すぐに本座に整列して下さい。
2. 放送がありましたら射位に進み、行射の準備をして下さい。全ての射場の矢上げが終わりましたら、赤旗があがりますので行射を開始して下さい。
3. 二次予選では決定退場となっていますが、自分の見的中と看的があっていないと思った場合は、行射を続けて下さい。

尚、トラブルが生じ赤旗が出た場合は、以下のように行射を止めます。

男子団体：大落以外でのトラブルは、大落が引いた後に行射を止めます。

大落でのトラブルは、3 的が引いた後に行射を止めます。

女子団体：大落以外でのトラブルは、大落が引いた後に行射を止めます。

大落でのトラブルは、中が引いた後に行射を止めます。

※他射場でトラブルが発生した場合は、射場審判の指示により行射を止めます。

個人戦：トラブルが発生し次第、行射を止めます。